

高知県立坂本龍馬記念館
平成31年度企画展

— 公文菊僊と龍馬を描いた絵師たち —

志士の肖像



公文菊僊画 坂本龍馬肖像 (当館所蔵)



公文菊僊
(佐川町立青山文庫所蔵
『土陽美術 第一巻』より)

公文菊僊画 坂本龍馬肖像
(坂本ツル氏所蔵)

2019年
4月27日(土)~7月15日(月・祝)

■開館時間 9:00~17:00 (最終入館16:30) 年中無休 ■観覧料 一般700円 (20名以上の団体560円) 高校生以下無料

※高知県または高知市の長寿手帳所持者は無料※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・戦傷病者手帳・被爆者健康手帳所持者とその介護者1名は無料

関連
イベント

①講演会「公文菊僊の肖像」

講師：高知県立美術館学芸員 中谷 有里氏
6月29日(土) 13:30~ 新館1Fホール
定員100名(先着順) 電話、ファックス、HPより
お申込みください

②担当学芸員によるギャラリートーク

5月18日(土)、6月15日(土)
いずれも14:00~
申し込み不要 直接企画展示室にお越しください

主催 高知県立坂本龍馬記念館 (公益財団法人高知県文化財団)

後援 高知新聞社、朝日新聞高知総局、毎日新聞高知支局、読売新聞高知支局、共同通信社高知支局、時事通信社高知支局、
RKC高知放送、KUTV テレビ高知、KSS 高知さんさんテレビ、NHK 高知放送局、エフエム高知

beyond
2020

高知県立坂本龍馬記念館
The Sakamoto Ryoma Memorial Museum

〒781-0262 高知県高知市浦戸城山830
TEL 088-841-0001 FAX 088-841-0015
mail ryoma@ryoma-kinenkan.jp
http://www.ryoma-kinenkan.jp/

志士の肖像

— 公文菊僊と龍馬を描いた絵師たち —

高知出身の絵師・公文菊僊(くもんきくせん) (1873~1945)は、維新の志士、とりわけ坂本龍馬の肖像画制作に情熱を傾け、現在でも龍馬の肖像画は非常に多く残されています。龍馬の肖像画には、著名人の賛が入ったものや、立位でも靴を履いたものと足袋を履いたものがあるなど、比較するとさまざまなバリエーションが見られます。

公文菊僊は、明治40年(1907)に発足した土陽美術会にも籍を置いて活動しつつ、生涯肖像画制作に没頭しました。

公文菊僊の足取りをたどりながら、肖像画から見た近代における志士顕彰の歴史を探ります。



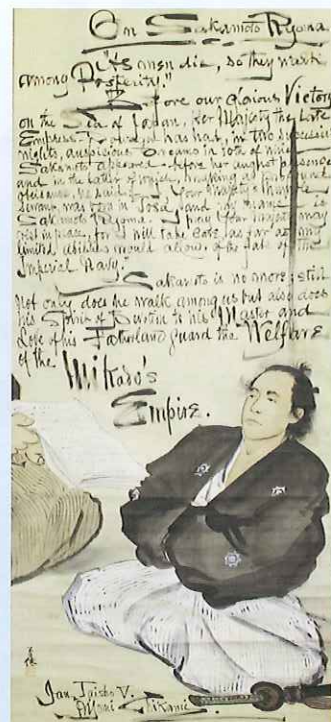
土陽美術会本部会員 後列右から4番目が公文菊僊
『土陽美術 第一巻』(佐川町立青山文庫所蔵)より



『土陽美術 第三巻』表紙
絵は石川寅治
(高知県立高知城歴史博物館所蔵)



『汗血千里駒』(明治16年)の挿絵に描かれた
慎太郎と龍馬 山崎年信画
(当館所蔵)



公文菊僊画 坂本龍馬肖像 千頭清臣英文賛 (大正5年)
(高知県立歴史民俗資料館所蔵)



公文菊僊画 中岡慎太郎肖像
(坂本ツル氏所蔵)



公文菊僊画 勝海舟肖像
(坂本ツル氏所蔵)



公文菊僊画 桂小五郎肖像
(坂本ツル氏所蔵)



公文菊僊画 間崎滄浪肖像
(中岡慎太郎館所蔵)



公文菊僊画 武市半平太肖像
(坂本ツル氏所蔵)



- JR高知駅からとさでん交通バス「桂浜」行、「龍馬記念館前」下車徒歩約2分
- 高知駅発着で龍馬記念館などをめぐるバス「MY遊バス」(一日乗り放題)もお得です。毎日運行
- 高知龍馬空港から約25分、高知インターから約25分